

平成29年度



白川小だより

第7号 平成29年9月27日(水)

「心身一如」を実感する

学校長 井戸 さえ子

「輝く～最後まであきらめない強い心～」をスローガンとした平成29年度の運動会を無事終わることができました。練習当初は、児童数が53名となり、時間的にも内容的にも昨年度程の運動会が実施できるか少々不安を抱えていました。しかしながら、運動会へ向けての子どもたちと職員の一途で熱心な取組を見るに付け、次第に運動会への期待感も膨らんできました。保護者の皆さんの精一杯の環境づくりと万全の協力体制。地域の皆さんの大きく温かな声援。その中で子どもたちは、笑顔溢れる、見応えのある演技・競技を繰り広げ、小規模であることを感じさせない「大運動会」となったことに、心から感謝しております。今年度のスローガンからは「心身一如（しんしんいちによ）」という言葉が思い浮かべました。体と心はつながっていて互いに影響し合っているという禅の言葉です。「輝かしい運動の姿に、強い精神力が宿る」とも言えるでしょうか。運動会が子どもたちを鍛えてくれたと思っています。

さて10月を迎え、すでに今年度の学校生活の半分が終わりました。この半年間のがんばりを振り返り、自分を見つめ直す「節目の月」でもあります。運動会を見事にやり遂げ、たくましくなった心身に自信をもって、次のステージで生かしてほしいです。

う歯0を誇る～歯と口の健康づくり審査会に向けて～

本校は齲歯（虫歯）0です。長年の「歯と口の健康づくり」の取組の成果として、齲歯率は低い実態でしたが、現在「0」です。また、歯肉炎が見られるという実態を踏まえ、どの子も磨きもらしなく確実な歯磨きができるように、視覚的に分かり易いアプリを使った食後の5分間磨きを実施しています。また、「噛む」ことによる刺激は、三叉神経を通じて脳へ送られ、「運動」「感覚」「記憶」「思考」さらに「意欲」に関する脳の部分が活性化することが分かっており、今年度、特に「噛む」ことにつながる「食育」の実践も進めています。このような本校の実践が今年度も県の審査の対象となり、10月5日に実地審査が行われます。当日、よい状態で歯の審査が行われるように、ご家庭においても特に丁寧な歯磨きをさせていただきますように、ご協力の程、よろしくお願いいたします。